
ご挨拶

生涯健康科学ジャーナルの創刊に際して

静岡県立大学附属図書館
館長 轟木堅一郎（薬学部教授）

生涯健康科学ジャーナルの創刊に際し、静岡県公立大学法人のご理解とご支援に感謝いたします。

本ジャーナルの趣旨は、「人々が生涯健康であり続けるために、生命科学と人文社会科学の異分野にわたる学際的な研究成果を国内外に発信する」場を提供するものです。我々は、多岐にわたる実践知識および研究成果を通じ、生涯の健康に関わる様々な分野で、安全かつ安心な社会の構築に寄与したいと考えています。

本学では、静岡県という地域に根ざした実践的な社会課題解決研究から国際的に意味深い学術的研究までを包括して推進していることを特徴とし、また強みとしています。これらの研究成果を本ジャーナルで発信することは、学内外の研究者だけでなく、一般の方々や高校生、中学生の皆様にも本学の研究成果を幅広く知っていただく契機となればと考えています。また、学外の研究者や学生さん達の研究成果公開と議論の場としても活用されることで上述の趣旨の実現に寄与できれば幸いです。

我が国では科研費などの公的研究資金での研究成果に関し、2025 年度から新たに公募される分からオープンアクセス化が義務化される方針となりました。本ジャーナルが研究成果のオープンアクセス化に一役買うことも期待されます。

最後に本ジャーナルの創刊にあたり多大なご尽力を賜りました尾池和夫 学長兼理事長、渡邊順子副学長、藤村英昭 教育研究推進部長兼広報・企画室長、浅見和高 附属図書館事務長、疋田憲三 専門員にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

2024 年 3 月
